

☆2学期の抱負（2学期始業式で学年代表による発表）

「2学期に頑張りたいこと」

1年2組 萩原 健太



ぼくは、2学期にがんばりたいことが四つあります。一つ目は、がんばりを毎日1ページ以上することです。ぼくは、がんばりを半ページぐらいしかやらないし、数学や英語ばかりをするので、違う教科のがんばりもやっていきたいです。

二つ目は、定期テストです。1学期のテストでは、忘れていたところが多かったのでテストの前日に忘れそうところを復習して、テストに備えたいです。

三つ目は、授業態度です。最近は学校に慣れてきたせいか私語が多いので、授業中に集中するために2学期は、私語を減らしていきたいです。また、後ろを向いたりキョロキョロしないよう、気をつけていきたいです。

四つ目は、部活です。部活では、ちょっとダラダラしたり、休憩したりしていたので、もっときびきび動いて、先生や先輩に注意されないようにしたいです。また、いろいろアドバイスされたことをしっかりできるようになるだけでなく、自分でもいろいろ研究して強くなりたいです。

2学期は、この目標を頑張りたいです。

「夏休みの反省と2学期の抱負」

2年3組 志村拓人



僕は、夏休み前は規則正しい生活がまったくできていませんでした。その反省から夏休み中は規則正しい生活を心がけていこうと決めました。初めは、早寝早起きや部活のない日の運動ができていませんでした。しかし、日を重ねるごとにそれらの規則正しい生活が身についてきました。夏休みが終わってもその身につけてきた規則正しい生活を心がけてよりよい生活をしていきたいです。

次に、2学期の抱負です。2学期の抱負は2つあります。

1つめは体育祭です。体育祭では、自分たちの連合が優勝できるように数少ない練習の時から連合の人たちと協力し合い、応援も頑張っていきます。

2つめは定期テストです。定期テストでは、国語と英語を重点的に頑張ります。そのために、ワークで復習をしたり、ノートや教科書を見返したりして、今まででいちばんいい点を取りたいです。

2学期は行事の多い学期ですが、全てのことに全力で取り組み、自分自身大きく成長できるようにがんばります。

「2学期にがんばること」

三年一組 小池 心



私は2学期にがんばりたいことが二つあります。

一つ目は体育祭です。私は今年、赤軍の応援団長になりました。大きな声を出すのは好きで得意なので、連合を引っ張っていく応援ができるようにがんばります。

夏休み中は幹部のみんなが集まって歌やダンスを一生懸命覚えました。今日から始まる応援練習で、みんなに歌やダンスの手本を見せて教えるのはもちろん、態度なども手本になるようにがんばります。そして体育祭当日は全員が楽しみ、最高に盛り上がる日にしたいです。

二つ目にがんばりたいことは勉強です。今年受験生なので志望校合格に向けて必死に勉強しています。自主学習をして分からないところがあったら先生に聞く、テストで間違ったところは復習するなど、決めたことを必ず守るようにしていきたいです。

具体的に次のテストでは英語・国語を前回より点数を上げ、苦手な数学・社会・理科で平均点以上の点数を取るという目標を立て、授業や家でしっかり勉強しようと思います。

中学校生活はあと六ヶ月です。一日一日を大切に、充実した日々を過ごし、荒川中学校で最高の思い出を作りたいと考えています。

☆体育祭アラカルト



3連合による宣誓



赤連合パネル



緑連合パネル



青連合パネル



3連合による応援風景



全校女子種目「玉入れ」



2年団体種目「荒川夏の陣」



3年団体種目「荒川下り」



全校種目「竹棒大旋回」



全校男子種目「大玉リレー」



「選抜リレー」



生徒会フィナーレ「願いを込めた 風船浮揚」

成績	
☆競技部門1位	赤連合
☆応援部門1位	赤連合
☆パネル部門1位	青連合
☆総合1位	赤連合
○学級団結賞	
1年	1組
2年	3組
3年	3組



☆親業訓練

PART6 「開かれた質問と閉ざされた質問」(カウンセリングの質問技法)

今回のPART6で最終になりますが、今後も子育ての参考になるようなことがありましたら、紹介していきたいと思えます。

子どもは、言語能力が少ないと表情や行動で表すものです。だんだんと言葉を覚え、簡単な言葉や表情・態度で自分の気持ちなどを相手に伝えるようになります。小学生の中・高学年からは、自分の感情や考えなどを言葉にして相手にわかりやすく伝える力を身につけなければなりません。その能力がないとイライラしたり、感情的になったりします。低学年の時期にケンカすることが多いのは言葉が上手に使えないからです。以前、中・高校生男子を持つ親子の会話として「メシ、金、うるせー、この3つしかない。」と話題になったこともありました。思春期という発達段階もありますが自分の言葉で正しく相手に伝えて欲しいと思えます。

このようにならないため、普段の親子の会話でも、意図して言語能力を育て、円滑なコミュニケーションができるようにすることが大切です。

では、例として次の表を見比べてください。

設定場面：来週行われる遠足で、弁当を作らなければならないお母さんとの会話。

閉ざされた質問		開かれた質問	
母親の質問	子どもの答え	母親の質問	子どもの答え
○来週遠足だね。お弁当はおにぎりとおかずでいいかな？	うん(いいえ)	○来週遠足だね。お弁当はどんなのがいい？	おにぎりとおかずでいいよ。デザートもつけてね。
○おにぎりは2個でいいかな？	うん(いいえ)	○おにぎり何個食べる？	2個でいいよ。中身は鮭とたらこがいいな。
○おにぎりの中身は鮭とおかずでいい？	うん(いいえ)	○弁当のおかずは何を入れようか？	卵焼きとね、ウインナーと唐揚げも入れて欲しいな。それもカレー味にして。
○おかずは卵焼きがいいかな？ウインナーも入れるね。	うん(いいえ)	○ウインナーの形は何がいいかな？	タコがいいな。お母さんの作るタコは「かわいい」って○
○ウインナーの形はタコでいいね。	うん(いいえ)	○よ～し、がんばってつくるね。	○ちゃんが言ってたよ。
○唐揚げも入れるね。	うん(いいえ)		

ほんの一例ですが、相手が「はい」、「いいえ」など一言で済むような質問が多くなると会話の幅が狭くなってきます。時と場合や相手の状態によって使い分けることが良いのですが円滑なコミュニケーション能力を育てるためには、相手が考えて返事をするような質問を多くすると会話が深まったり、会話の中身が発展していくこともあります。

母親は、家事や仕事等でいつも忙しく、心に余裕がない状態が多いです。だから、つい簡単な答えを求めがちになります。休みの日など、お子さんの心を育てる親子の会話をして欲しいです。

☆平成28年度 郡市生徒会幹部研修会スナップ【8月2日(火) 神林改善センター】




荒中生徒会の取組の紹介



レクリエーション:他校の生徒と童謡に合わせてダンスを考えて踊る







荒川中  
だより

青い雲

村上市立荒川中学校  
平成28年度 第7号  
平成28年9月9日発行  
Tel. 0254-62-3251

**教育目標**：「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」

**目指す学校像**：「勢いと熱い心のある学校」(熱い心＝熱い心、温かい心、柔軟な心)

生徒の「勢いと熱い心・温かい心」を感じた体育祭

9月3日(土)、青空の下、平成28年度荒川中学校体育祭が開催されました。朝からの強風でパネル設置を遅らせるなど、多少の変更はありましたが、とても感動的で素晴らしい体育祭となりました。「体育祭を楽しむ笑顔」、「一生懸命がんばる顔」、「やり遂げた時の清々しい顔」など、生徒一人一人の「最高のいい顔」を見ることができました。どの競技も精一杯の力を出して取り組んだり、大きな声で応援したりなど、生徒の勢いと熱い心を感じる事ができました。また、頑張った仲間を拍手でねぎらう姿や、競技を終えて応援席に戻る連合の仲間をアーチで迎えたり、温かい心も感じ、私たちの心が温かくなりました。また、放送部員によるリレーなどの競技の実況放送は、見ている人達を愉快にするなど、体育祭をすごく盛り上げてくれました。

このような生徒と一緒に教育活動を行えること、教師として幸せに思いました。これからも生徒の良さをもっと育て、活気のある素晴らしい荒中にしていきたいと思えます。

お忙しい中、生徒の活躍する姿にご声援をいただいたご来賓の皆様、保護者・地域の皆様、ありがとうございました。これからも荒川中学校に変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。



☆体育祭保護者アンケートから(記述式から抜粋)

- 男子も女子も笑顔で団結を感じました。心豊かな成長を感じました。また、保護者の方の応援も一生懸命で、荒中の子ども達は幸せ者ですね。荒中で育てていただき、うれしく思います。これからもよろしく願いいたします。先生達のご苦勞に感謝いたします。
- 本当に感動しました。子どもたちの団結力!! 昨年と比べると今年は全てにスムーズで、きれいで無駄がなく、素晴らしい体育祭を見られました。
- 午後の部、2年全員リレーの解説、とても素晴らしい。素直に表現でき、大きな声でマイクを持ち、体育祭にふさわしい声でした。元気がみなぎり、本当にステキでした。久しぶりの元気を見ることができました。
- リレーの実況をするアナウンサーの誇張な表現が観客を楽しませてくれました。
- 全ての連合のパネルがとてもよい出来上がりなのに感激しました。昨年のものより数段レベルアップしていると思います。ご指導ありがとうございました。
- 元気で頑張っている姿を見て、若き日を思い出し、応援しました。強い風の中、ご苦勞様でした。
- ほのぼのとしたり、とてもいい体育祭でした。
- 暑くてもがんばって用具係の仕事をしていました。がんばりました。
- どの学年も団結し、とてもよい体育祭でした。
- 風の強い中、生徒たちはがんばっていました。中学校生活の最後となる体育祭を元気一杯 頑張っている姿に感動しました。



☆目標達成・実現へのアドバイス(2学期始業式での講話から)

- 目標設定の言葉を肯定的で、ワクワクするような楽しいものに! 無理は禁物!
- 「三日坊主」、「3勝1敗」でも、年間270日は達成だ! ポジティブに考えよう!